

第3学年 理科 シラバス

1 教科の目標

| |
|---|
| <p>自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を養う。</p> <p>①水溶液とイオン、化学変化と電池について理解するとともに、観察、実験などに関する技能を身に付ける。化学変化における規則性や関係性を見いだして表現するとともに、探究の過程を振り返る。</p> <p>②生物の成長と殖え方、遺伝の規則性と遺伝子、生物の種類の多様性と進化について理解するとともに、観察、実験などに関する技能を身に付け、特徴や規則性を見いだして表現するとともに、探究の過程を振り返る。</p> <p>③力のつり合いと合成・分解、運動の規則性、力学的エネルギーについて理解するとともに、観察、実験などに関する技能を身に付け、規則性や関係性を見いだして表現するとともに、探究の過程を振り返る。</p> <p>④天体の動きと地球の自転・公転、太陽系と恒星について理解するとともに、観察、実験などに関する技能を身に付け、特徴や規則性を見いだして表現するとともに、探究の過程を振り返る。</p> <p>⑤生物と環境、自然環境の保全と科学技術の利用について理解するとともに、自然環境を調べる観察、実験などに関する技能を身に付ける。自然環境の保全と科学技術の在り方について、科学的に考察して判断する。</p> |
|---|

2 評価の観点・規準・材料

| 評価の観点 | 評価項目（評価規準） | 評価材料・評価場面 |
|-------------------|---|---------------------------------|
| I 知識・技能 | 自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 | 定期考査 小テスト 授業への取り組み 提出物 |
| II 思考・判断・表現 | 自然の事物・現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し表現するなど、科学的に探究している。 | (ワーク、ワークシートなど) |
| III 主体的に学習に取り組む態度 | 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとしている。 | |

3 年間指導計画

| 学期 | 月 | 単元 | |
|-----|-----|-------------------|-------------------|
| 一学期 | 4月 | 単元1 化学変化とイオン | 第1章 水溶液とイオン |
| | 5月 | | 第2章 酸、アルカリとイオン |
| | 6月 | | 第3章 化学変化と電池 |
| 二学期 | 7月 | 単元2 生命の連続性 | 第1章 生物の成長と生殖 |
| | 9月 | | 第2章 遺伝の規則性と遺伝子 |
| | 10月 | | 第3章 生物の多様性と進化 |
| 三学期 | 11月 | 単元3 運動とエネルギー | 第1章 物体の運動 |
| | 12月 | | 第2章 力のはたらき方 |
| | 1月 | | 第3章 エネルギーと仕事 |
| 三学期 | 2月 | 単元4 地球と宇宙 | 第1章 地球の運動と天体の動き |
| | 3月 | | 第2章 月と金星の見え方 |
| | 4月 | | 第3章 宇宙の広がり |
| 三学期 | 5月 | 単元5 地球と私たちの未来のために | 第1章 自然のなかの生物 |
| | 6月 | | 第2章 自然環境の調査と保全 |
| | 7月 | | 第3章 科学技術と人間 |
| | | | 終章 持続可能な社会をつくるために |

4 学習のポイント

| |
|---|
| <p>1. A. B. C の基準</p> <p>A … 提出物は、決められた期限までに提出し、内容が正しく書かれている。 小テストや期末考査では、8割以上の内容を理解している。</p> <p>B … 提出物は、決められた期限までに提出し、おおむね正しい内容が書かれている。 小テストや期末考査では、5割以上の内容を理解している。</p> <p>C … 提出物の取り組みが不十分である。小テストや期末考査の内容の理解が、5割に達していない。</p> <p>2. 学習を進めていく上でのポイント</p> <p>授 業 …単に知識を学ぶだけでなく、自分で考えながら授業を受けましょう。</p> <p>提出物 …実験レポートは、実験のようすや結果をしっかりと記録しましょう。図やグラフ、表などを使って表現しましょう。実験の内容を理解し、結果から自分で考えたことを文章で説明できるようにしましょう。ワークなどの提出物は、決められた期限までに、指示された内容をきちんと取り組んでから提出しましょう。</p> <p>定期考査、小テスト、単元末テスト …試験範囲の重要語句を覚え、授業で行った実験や観察の内容をまとめましょう。ワークや授業中に解いたプリントをくり返し解いて覚えましょう。間違えた問題は必ず復習しましょう。</p> |
|---|